

# 「仮提出」について

( Logic Express 9 の場合 )

## ■ オーディオデータ (のみ) の書き出し方

1. 書き出す範囲を指定する (リPEAT範囲の指定と同じ) ※残響が切れるのを防ぐため、後部を少し長めに指定する。
2. ファイルメニュー > バウンスを選ぶ 「バウンスの画面」が表示される。
3. バウンスの画面で「書き出した時のファイル名」と、「書き出す場所」を指定する(下図参照のこと)。
4. バウンスの画面で、書き出すオーディオファイルの質を以下のように設定

- ・用途: 「M4A: AAC」のみにチェック
  - ・モード: 「オフライン」にする。 ※「リアルタイム」だと書き出しするのに曲長と同じ時間がかかる。
  - ・オーディオテールを含める: オン ※曲の終わりに音響の余韻がある場合、それを自動で含める機能
  - ・ノーマライズ: オン ※音量を自動的に最大にするための機能
  - ・エンコーディング: Advanced Audio Codec (AAC) ※ 圧縮オーディオファイルフォーマットの種類の一つ。
  - ・ビットレート: 192kbps
- ※ 以降のチェックマークには、チェックをしないでおく。

5. 「バウンスボタン」を押して、オーディオファイルの書き出し完了

## ■ ファイル名の付け方 (この授業での提出のために)

提出ファイルとしては「音声ファイルのみ」で書き出す ( m4a ファイル / 圧縮音声ファイル)。  
下の要領で「フォルダ名」と「ファイル名」を付ける。

下は、「学生番号 1 番、石井拓洋」の例であり、実際は、各自の番号と名前とすること。

オルゴール : 01-Takuyo\_Ishii-a.m4a  
ミニマル風 : 01-Takuyo\_Ishii-b.m4a  
リズム : 01-Takuyo\_Ishii-c.m4a

提出用フォルダ名 : 01-Takuyo\_Ishii

【重要】 3 曲のファイルのうち、最も力を入れたものに、「青ラベル」をつけること。

「青ラベルの付け方」: ファイルをマウスで選択の上、MacOS のメニュー「ファイル」>「ラベル」>(青色)

# ■ 課題ファイルの提出方法について

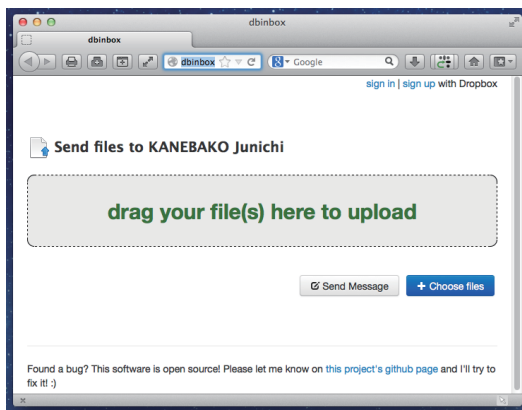
(女子美術大学 サウンドデザイン演習)



## 1. ファイルを「圧縮」して zip ファイルにする

作成したファイルをマウスで選択の上、「control」+ クリックでメニューを表示させる。メニュー項目から圧縮を選択する。

(たとえば“01-Takuyo\_Ishii.zip”が作成される)



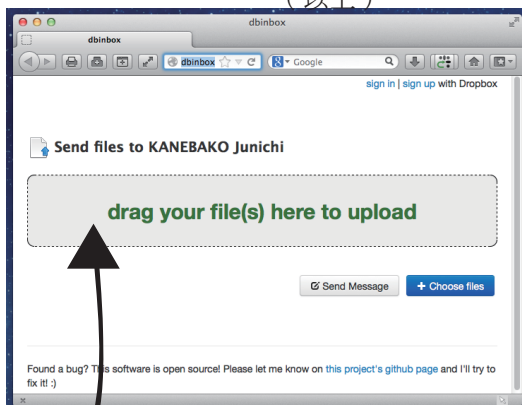
## 2. 「提出用ページ」にアクセスする

<http://dbinbox.com/kanebako10010>



## 3. zip ファイルをドラック & ドロップする

(以上)



「提出用ページ」内の“drag your file(s) here to upload”の部分へ各自の zip ファイルをドラック & ドロップする。

以上で提出終了。